

2022（令和4）年度 福井県立大学大学院

経済・経営学研究科 博士前期課程

入学者選抜試験問題（第1次）

専門科目②

「経済政策・経済史・経営学各論・会計学」分野

以下の問1～問4の中からいずれか1問を選んで解答しなさい。

問1 【経済政策】

次の(1)～(2)から 1つを選んで答えなさい。解答用紙には、選択した問題番号を記して解答しなさい。

(1)独占禁止政策（アメリカにおいては反トラスト政策）の必要性について、説明しなさい。必要であれば、その理論的根拠の図を描いても良い。

(2)アベノミクスの「三本の矢」の理論的根拠について、述べなさい。

問2 【経済史】

次の(1)～(2)から 1つを選んで答えなさい。解答用紙には、選択した問題番号を記して解答しなさい。

(1)世界で最初にイギリスで発生した産業革命について、技術的な側面と社会に与えた影響の両方の側面から、説明しなさい。

(2)パックスブリタニカのもとで機能したとされる金本位制について、自由主義との関連から論じなさい。

### 問3 【経営学各論】

次の(1)～(3)から 1つ選んで 答えなさい。解答用紙には、選択した問題番号を記して解答しなさい。

(1)情報技術の進展とともに、企業経営における情報の持つ意味合いは大きく変化してきているが、それが企業経営に具体的にどのような影響を及ぼしているのか、あるいは今後どのような影響を及ぼすと考えられるのかについて、自らの知るところや考えを述べよ。

(2)近年、日本国内から多くの製造現場が海外に移転し、国内空洞化が懸念されるようになってきている。今後の日本のモノづくりはどのように変化していくと思われるか、あるいは、日本にモノづくりを残すためには、こういった取り組みが必要であると思われるか、自らの知るところや考えを述べよ。

(3)多くの地方都市においては、経済の停滞とともに人口の流出がみられており、地域の活性化が喫緊の課題となっている。こうしたなかで、地方都市に存在する企業は地域の活性化のためにこういった取り組みを行っていくべきか、自らの知るところや考えを述べよ。

### 問4 【会計学】

次の(1)～(2)から 1つ選んで 答えなさい。解答用紙には、選択した問題番号を記して解答しなさい。

(1)包括利益計算書が話題になっているが、その理由を考察しなさい。特に、その他包括利益の性質と表示についても言及しなさい。

(2)通常、製造部門は原価で管理されることが多いとされているが、利益で管理される場合もある。両者を比較論評しなさい。